

## 【OIE 情報】北朝鮮における口蹄疫（O 型）の発生について（緊急報告）

平成 26 年 2 月 20 日  
動物衛生課

北朝鮮における口蹄疫（O 型）の発生について、OIE へ緊急報告がありましたのでお知らせいたします。

出典：OIEウェブサイト（2014年2月19日付け）

緊急報告：[http://www.oie.int/wahis\\_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=14807](http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=14807)  
(OIE情報は更新・変更が行われる場合がありますので、出典元も併せて御確認下さい。)

### 【概要】

- ・発生数：1 件（他に 17 件の発生報告との注釈あり）
  - ・発生日：2014 年 1 月 8 日
  - ・OIE への報告日：2014 年 2 月 19 日（訳注：北朝鮮からの情報提供は 2 月 19 日）
  - ・血清型：O 型
  - ・臨床徴候あり
- ※OIE 家畜衛生情報部注：本報告は 2014 年 2 月 19 日に受け取った北朝鮮の OIE デリゲートによる OIE への政府公式レターから抜粋したものです。

### 【発生状況】

- ・発生場所：北朝鮮 平壤市 寺洞区域 徳洞里 平壤養豚工場  
(訳注：他に黄海北道（注：平壤の南）での発生情報あり、疫学情報参照)

【動物種】	【飼育頭数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
豚		3,280	369		2,911

(訳注：現時点の情報)

### 【疫学情報】

- ・感染源：不明又は調査中
- ・発生は 2014 年 1 月 8 日に平壤の豚農場で始まり、平壤市及び黄海北道内の 17 件（地区）※に拡大。  
※平壤市（寺洞区域、力浦区域、順安区域、楽浪区域）  
※黄海北道（中和郡、江南郡）  
※平壤市及び黄海北道内の他の 17 件の発生に関する情報は入手次第公表予定。

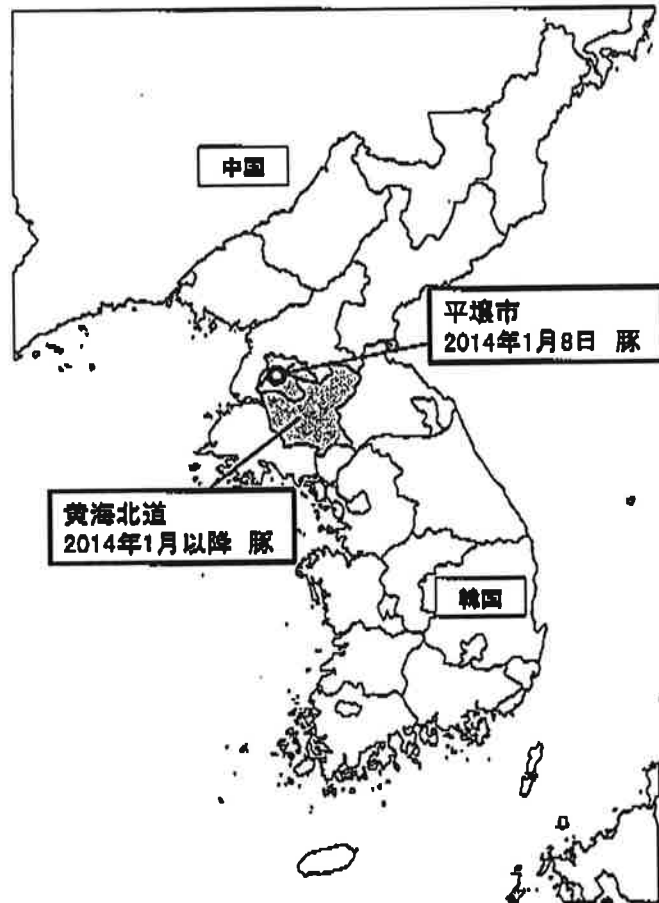
### 【対応】

- ・淘汰（訳注：原文ママ）
- ・隔離
- ・国内における移動制限
- ・発生に対応したワクチン接種実施
- ・施設等の消毒実施
- ・患者を治療対象とする

### 【診断】

- ・診断施設：Central Veterinary Laboratory（国立研究所）
- ・診断法：抗原検出 ELISA（陽性：2014 年 1 月 8 日）
- ・診断施設：Central Veterinary Laboratory and Veterinary Research Institute（国立研究所）
- ・診断法：PCR、ウイルス分離（陽性：2014 年 1 月 12 日）

【参考1】北朝鮮における0型口蹄疫の発生状況（2014年1月～）



【参考2】過去の北朝鮮の口蹄疫の情報

北朝鮮では2010年10月～2011年3月に牛・豚・山羊において口蹄疫（0型）が発生。全9道1市3区のうち、3道（咸鏡北道、咸鏡南道及び両江道）3区（新義州特別行政区、開城工業地区及び金剛山観光地区）を除く北朝鮮各地に拡大した。